

平成28年度奈良県高等学校生徒会連絡会  
災害ボランティア活動 報告

生徒指導支援室

県内高校生が「災害ボランティア活動」を行いました

奈良県高等学校生徒会連絡会では、平成23年以降毎年、高校生が社会の一員であるということの自覚を深め、人間尊重の精神に立って社会の中で共に生きる豊かな人間性や、自己実現に向かって人生を切り拓く力を身に付けることを目的として、災害ボランティア活動を続けています。本年度は、県内高校生が「平成23年紀伊半島大水害」の被災地である野迫川村水ヶ峰付近において、小辺路の道普請等を行いました。

- 1 活動場所及び活動内容  
活動場所：奈良県吉野郡野迫川村の水ヶ峰から村役場付近  
活動内容：小辺路の道普請（落ち葉や枝の除去作業）及び地域交流等
- 2 活動日  
平成28年 8月20日（土）
- 3 参加者  
県内高等学校に在籍する生徒 10校より25名（男子16名、女子9名）
- 4 行程  
6：30 近鉄大和八木駅集合  
9：10 野迫川村役場着  
9：50 水ヶ峰にて活動（道普請）  
12：20 昼食・休憩  
13：50 アマゴ養殖場での作業（餌やり等）  
15：35 野迫川村出発  
18：30 近鉄大和八木駅解散
- 5 活動の様子



道普請：道に積もった落葉や枝を取り除く



アマゴ養殖場での餌やり作業



参加者全員で記念撮影